

加西市をPRすることについて



中右 憲利 議員
(令和新風加西)



問 加西市は今、給食費無料、高校生までの医療費無料、ゼロ歳から5歳児の保育料無料、認定こども園の副食費無料、病児・病後児保育料無料という子育て応援5つの無料化を実施しているが、これについてのPRについて。

答 10月から県内の都市部や加西市の近隣市町に住む20代から40代前後の子育て世代をターゲットに、5つの無料化に関する特設サイトを制作し、そこに誘導するためのウェブ広告の配信や、Instagramによるプロモーション活動を実施します。

問 移住希望者、ふるさと納税者へのPRについて。

答 移住希望者が加西市を直接訪れなくても知りたい情報がインターネット上で全て分かるようにしています。またリニューアルした空き家バンクも掲載しています。加西市にふるさと納税をしていただいた皆様に対しては、加西市に招待して感謝祭的なイベントを行い、返礼品に対する評価や意見を頂いて、関係人口としての濃度を深める取組を来年2月から実施する予定です。

問 河尻副市長に関しては、同じく民間から登用された佐伯前副市長、民輪教育長と比較して、重要な仕事を陣頭指揮して仕上げていく、という姿が見えないように思う。PRなどは得意分野と思うが、その部分を統括されてはいかがか。

答 (副市長) 私は副市長の職務は市長の補佐、黒子に徹することと考えてきました。しかしそれが自分の姿をアピールすることに関しては足りない面があったと感じています。

私が取り組んできたこととしては「アスモ」があります。これについては、職員とかなり検討を重ねました。また、SDGs、デジタルDX、脱炭素化の推進、官民連携、土地利用の規制緩和等、時代の変化に伴う課題については私が中心になって取り組んでいます。

PRについては、広報誌、ホームページのリニューアル及び公式LINEの拡充、充実を進めています。今後他のSNSの活用やインフルエンサーの醸成、情報システムの構築など課題山積ですが、職員の先頭に立って、一層PRの成果を上げられるよう努めます。

新加西病院建設を希望あるものに!



深田 照明 議員
(21政会・加西ともて育つ会)



問 新病院建設スケジュールは。

答 基本設計は令和3年度に完了し、実施設計を4年6月から5年10月にかけて行います。新館建設は令和6年3月に着工、7年12月頃に完成予定で、新館での診療開始は8年3月の予定です。西館改修工事は令和8年4月から9月の予定ですが、2階の渡り廊下の取り合い工事を先行し、西館2階のCTとMRIを新館開院時に利用できるようにします。

旧本館から西館への移転完了後の令和8年11月から9年11月に

かけて旧本館の撤去や駐車場整備を行い、全ての工事が完成する計画です。

問 新病院の快適性や利便性向上に職員の意見や希望は反映されるのか。

答 基本設計は職員へのヒアリングを何度も行って仕上げました。今後も医療設備や医療システム、その他ソフト面など、ワーキンググループ等を開催し意見を尊重しながら計画を進めます。

問 新病院建設に向けた病院経営収支状況の改善は。

答 令和3年度決算並びに令和4年度上半期の経営収支状況は、コロナ感染症対策補助金が多かったとしても、現在休床している19床を一般病床として稼働したと仮定すると、ほぼ収支均衡の経営ができており、引き続き収支改善に努めます。

問 職員はコロナ禍で厳しい労働環境の中頑張っているが、今後の人員の定数管理や体制は。

答 令和3年度策定の新経営改革プランに基づき、定年退職者不補充を基本としながらも、今般の新型コロナ陽性患者の急増等にも十分対応できる人員確保も大切であり、年齢構成等バランスの取れた勤務体制となるよう、適切な定数管理に努めます。



新加西病院完成イメージ

■その他の質問項目

- ・ 加西市DX推進計画について